

## DBC 交流会（奈良・御殿場・名古屋東海）in 恵那・岩村

2019年3月23日（土）・24日（日） 恵那市大井町「恵那ラジウム温泉館」・岩村町  
恒例となった3クラブの交流会は今年は名古屋東海クラブの担当で開催した。

23日午後4時、恵那ラジウム温泉館に集合、奈良クラブ8名は2台の車で、御殿場クラブ15名は若林会長の職場のマイクロバスで、東海のメンバー11名はそれぞれの車に分乗して集まった。

宿は広い敷地に離れの部屋がいくつもある鄙びた風情ある旅館、各部屋に分かれくつろぎ、早速温泉に入る（ただ、古い旅館で温泉のパイプがやや詰まり気味で少しぬるかった）。

6時から夕食と懇親会をもち、池野輝昭会長（東海）の歓迎の挨拶で開会、ワイズソングを斉唱、御殿場クラブ若林久美子会長、奈良クラブ高井亮吉会長の挨拶のあと、柴田中部部長の乾杯で和やかに、賑やかに食事と懇談の時をもった。





3クラブからのお土産の交換、毎年これが楽しみ。



翌24日は恵那市の岩村町へ移動し、日本三大山城の一つ岩村城の城跡を元気な者は歩いて登り、半分近くは車で天守跡まで。(数日前と打って変わり寒かった。標高717mの高さとやや強い風) 寒い!! 岩村歴史資料館駐車場から岩村の街を見下ろす。車で登ればアツと言う間。歩けば・・・、疲れた!



天守跡から恵那山を望む。岩村城は「霧ヶ城」伝説と「女城主」の物語で有名。



100円硬貨を投入すると解説が流れる。



下山し、「岩村山荘」をベースにそれぞれ岩村の街並みを散策、おりしも「いわむら城下町のひなまつり」が開催されていて、家々の窓などや旧家の中におひなさまが飾ってあり自由に見学ができた。岩村のお土産に銘酒「女城主」や「カステラ」、「五平餅」などを買い求め、11時半に岩村山荘で昼食をとり解散した。帰り途に「川上屋」に立ち寄り「栗きんとん」もお土産に、雪の御嶽山が見えた。

